



背景

学校教育〔生涯学習社会の構築←知識基盤社会〕

- ※「社会に開かれた教育課程」
- 「カリキュラム・マネジメント」
- 「主体的・対話的で深い学び」
- 確かな学力の定着と伸長
- 豊かな心の育成
- 健やかな体の育成

- 知識（教科独自の見方・考え方）・技能
- 思考力・判断力・表現力等
- 学びに向かう力・人間性

◇求められる人間像

「自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協調して問題解決を図り*、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となる人間の育成」（*協働的に議論し納得解を生み出し解決を図っていく）⇒その資質・能力の基盤

◇これからの社会の動向

- ・将来の変化を予測することが困難な時代（「非連続」と言えるほど、劇的に変わる状況）
- ・Society 5.0（AI、ビッグデータ、IoT、ロボティクス、イノベーション）
- ・地球規模の諸課題：飢餓・格差・感染症の拡大・気候変動・自然環境や資源の有限性・紛争など国境を超えた課題

持続可能な社会の創造

学習指導要領・第2次昭島市教育振興基本計画「確かな学力の定着」「豊かな心の醸成」「健やかな体の育成」「輝く未来に向かって」・新型コロナウイルスとともに生きるために！

学校は失敗するところ！ 教室は間違えるところ！ 授業は子供が主人公！ 誰一人取り残さない！
子供の成長を教育活動のど真ん中におく！

教育目標

拝二小〈育てたい子供像〉「自らの人生（運命）を自らの力で切り拓き、これからの社会の創造を担う人材の育成～Think Globally. Act locally.地球規模で考え、足元から行動する子の育成～」

○心豊かな子（情） 自らのよさを見つめ、他者を尊重し、共によりよく生きようとする子

○よく考える子（知） 自ら学び考え判断し、協働して問題解決を図る子

○元気な子（体） 自らすすんで心と体を鍛え、たくましく生きる子

○元気な子（意） 自らすすんで挑戦し、最後までやり遂げる子

感染症対策について万全を期し、最大限 子供の健やかな学びを保証する！

課題（調査結果・観察等）

◇ 確かな学力の定着と伸長 〈知〉

令和2年度 都学力調査（H31年度版）結果 習熟度の推移（プレ・ポストテスト）

国語 A層+17.0% B層+1.5% C層-16.7% D層-1.7%

算数 A層15.2% B層-1.6% C層-7.0% D層-6.6%

◇令和2年度 国学力調査（H31年度版）結果 習熟度の推移（プレ・ポストテスト）

国語 A層+6.5% B層+4.7% C層+5.6% D層-15.9%

算数 A層±0.0% B層+2.8% C層+8.4% D層-10.3%

- 知識（概念・教科独自の見方・考え方）・技能の習得
- 思考力・判断力・表現力等の育成
- ・読み解く力の育成 ・論理的表現力
- 学びに向かう力・人間性等（主体的な学習態度）

☆学力保障

◇ 豊かな人間性の育成〈情・意〉

- ・学校のきまりを守っている。：38.2%（40.7%、46.7%）
- ・役に立つ人間になりたい。：72.5%（71.9%、74.7%）
- ・地域行事に参加している。：34.3%（23.1%、37.2%）
- 自ら進んで挨拶する
- 多面的・多角的に考え自己の生き方を見つめ直す力
- 社会性の育成 ●学級力格差
- 人間関係調整能力

- 主権者教育（自律・自立）
- チャレンジ精神・生き抜く力
- 学級力の向上
- 人権尊重の精神・道徳心や規範意識、社会性の育成

☆心の教育の充実(ケア)

◇ 体力・健康・安全にかかわる力〈体〉

- 〈新型コロナウイルス感染症対策・臨時休業より〉
- 規則正しい生活習慣の確立
- 〈体力・運動能力テスト結果より〉
- 握力（1年） ●反復横跳び（2年～6年）
- 運動への関心・意欲 ●運動に親しむ態度
- 〈生活実態より〉
- 事故やケガが多い：危険を予測し、回避する力

- 基本的な生活習慣の確立
- 健康・体力を保持増進
- 危機回避能力の育成

☆健康の増進
☆体力の向上

◇ 学校力の強化〈指導力・組織力〉

- ・学年の連携⇒全クラス共通学習・生活指導
- ・「報告・連絡・相談」の徹底 ・学校経営への参画意識の向上 ・教職員の働き方改革
- ・危機管理意識の向上及び、勤務規律の確立

- 感染症拡大防止
- 教師の指導力の向上
- 説明・結果責任の明確化
- 幼・保・小の連携
- 特別支援教育の充実

☆組織力の強化
☆感染防止の徹底

今だからこそできること！ 活動の縮小ではなく新たな教育活動の創造へ！

課題解決策

学力向上プラン

- 1 「拝二小授業カスタンダード Ver.3（基本的指導過程）」の開発と共通実践 PDCA サイクル化＝カリキュラム・マネジメント（以下、カリキュラム・マネジメントと呼ぶ。）
- 2 各種学力調査の分析に基づいた授業改善のポイントの明示と共通実践
- 3 授業実践に基づいた各教科等の年間指導計画のカリキュラム・マネジメント
- 4 「読み解く力」「論理的思考力・表現力」育成のための朝学習のカリキュラム開発とカリキュラム・マネジメント
- 5 新型コロナウイルス感染症防止及び言語環境・ユニバーサルデザインに基づいた言語環境の整備
- 6 主体的・対話的で深い学びを促し、学習習慣を確立するための課題の出し方（家庭学習の手引き）の作成
- 7 SDGs との関連を図った「昭島市民科」カリキュラムの改善・実施・評価・改善のサイクル化

人間力向上プラン

- 8 「子供のストレスチェック表」に基づく児童観察、コミュニケーション・タイム（構成的グループエンカウンター等）、「SOSの出し方に関する教育」の実施
- 9 「個別最適な学び（成長や発達につまずきや悩みなどを受け止め、きめ細やかに支援する）」の保証
- 10 新たな行事の創造「学習発表会」の企画・運営・実施
- 11 児童会活動・学級活動の充実：キャリア教育の充実、拝二小学級会スタンダードの開発と共通実践

体力向上プラン

- 12 体力・運動能力調査の結果に基づく結果分析・解決策の立案・共通実践
- 13 「拝二小授業カスタンダード体育編 Ver2」の開発・共通実践による授業の質的向上
- 14 朝のラジオ体操の改善及び休み時間を効果的に活用した体力向上策（体力～能力テストメニュー、コアトレーニング）の実施
- 15 新たな価値を見いだす学校行事の創造：（従来どおりの運動会ではなく）

学校力向上プラン

- 16 「拝二小版新型コロナウイルス感染症防止策」の改訂と徹底及び「新しい生活様式」の定着
- 17 教育活動の説明・結果責任の充実（HPの充実・日常化）
- 18 学年会・ブロック会（学習・生活指導の共通理解・実践）の充実
- 19 日常の授業実践に繋がる実践的な校内研究の充実
- 20 コンプライアンスリーダーによる啓発（勤務規律の確保及び働き方改革の推進）